

市報

やまぐち

昭和61年

8月15日

No. 938

交通事故状況

種別	区分	累計	
		7月	本年 昨年
発生件数	43	316	261
死亡者	0	7	9
重傷者	3	25	30
軽傷者	46	340	292

発行 山口市役所
 編集 企画部広報課
 印刷 (株)丸二商行



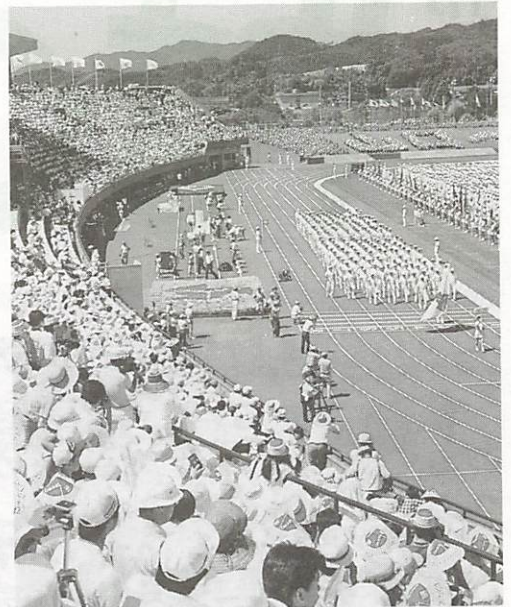
61全国高校総体

山口に燃えた青春

大成功のうちに閉幕

昭和61年度全国高等学校総合体育大会、は8月1日、皇太子殿下と紀宮殿下をお迎えして、華やかな総開会式で幕を開けました。山口市では、全国から集まった高校生たちが7日間、3競技に炎天下の熱戦を繰り広げました。「ひとり役」を合言葉に、大会を成功させようと取り組んできた高校生たち。本番では、息の合った公開演技をはじめ、補助員としてごみの収集など人目につかない裏方でも青春の汗を流しました。大会も無事終わり、真っ黒に日焼けした高校生たちの顔は、世紀の祭典を成功させた喜びでいっぱいでした。

国高校総体(インターハイ) 広げた真夏の熱闘 県勢も成果を発揮



山口県選手団の入場行進 (47番目に入場)



七月三十一日の歓迎フェスティバル。翌八月一日の総合開会式で幕を開けた昭和六十一年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)。

力強い入場行進、見事に演じられたマ스ゲームや公開演技は、開会式を華やかに盛り上げ、一万六千人の観客を魅了しました。また、二日から始まった陸上競技や卓球、サッカーなども、熱い声援の中、熱戦が展開され



陸上競技 (女子3km)



山口農高・赤野君の力強い選手宣誓



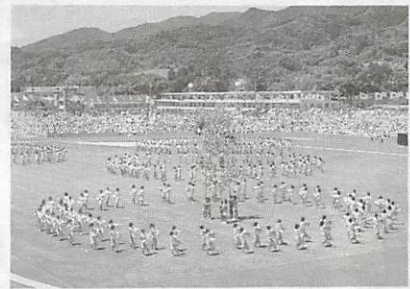
県内高校生が力を合わせて演じたマスゲーム



榎野川運動公園など五会場で行われたサッカー



皇太子殿下もご覧になった卓球競技



山口のちようちんまつりなどを紹介した公開演技

市職員採用試験

上級職 行政

◆職種・資格・人員
○行政、昭和三十八年四月二日以降に生まれた人で、大学卒業者(短期大学を除く)または来年三月に卒業見込みの人。若干名。

◆一次試験
十月五日(日) 山口市役所で教養・専門、適性検査

◆受験手続
「受験申込書」に必要事項を記入し、八月十六日(土)から九月一日(月)(必着)までに市職員課(亀山町2-1-22、41-1)に申し込んでください。

受験申込書は職員課または各出張所にあります。郵送で受験申込書を請求する場合は、七十円切手をはった返信用封筒を同封してください。

ごみの減量化 処理できるものは家庭で生ごみはよく水切りを

現在、山口県中部環境施設組合では、清掃工場の増設工事を進めています。年々増加するごみの焼却に莫大な油代を使っています。この焼却に要する経費は、すべて構成市町の山口市、小郡町、秋穂町、阿東町のみなさんの税金で賄われています。

特に最近では、円高による影響で古新聞、古雑誌等の廃品回収も行われなくなり、清掃工場はごみの山となっています。

③古新聞・古雑誌等の資源ごみの搬出は新炉が完成するまで見合わせてください。

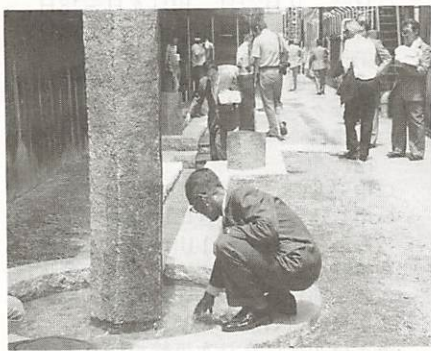


そこで、協力を、

①簡単に処理できるごみは、家庭で焼却してください。

②生野菜や果物の食べかすを生ごみとして出される時は、ビニール袋に入れる前は、今年四月から七月までの清掃工場へのごみ搬入量は、九千五百六十二トで、昨年の同期に比べ、七百四十四ト増えています。また、増設焼却炉(一日処理能力六十ト・一基)の完成は、来年三月の予定です。

(3)



湯田温泉三丁目に完成した、湯の香通り

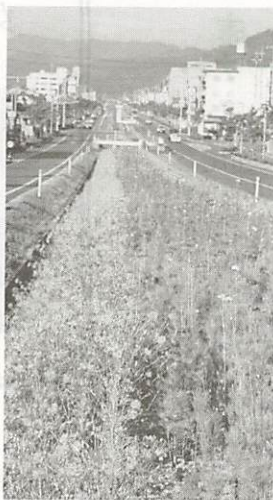
湯田温泉のほぼ中央に、温泉モニュメントと公衆トイレを備えたコミュニティ道路「湯の香通り」が完成し、七月三十日、関係者約三十人が出席して開通

「湯の香通り」が完成

湯田温泉にコミュニティ道路

式が行われました。この通りは、松田屋ホテルと千人湯（ホテル松政）との間の路地で、国道九号線から錦川通りまでの約百メートル。

国道側から入ると、すぐ近くに細長い約二十メートルの温泉モニュメントがあり、両側から温泉が流れ出て、四本の柱に囲まれた中央の小さな池で合流するようになっています。このモニュメントは嶋田日出男さんの製作によるもので、温泉と人とのふれあいの神聖な面をイメージし、御影石と玄武岩が使用さ



△色鮮やかなコスモスで歓迎（9号バイパス）

▽7月31日、市民球場での歓迎フェスティバル



61 全国高校総体



県内各校が一校一旗を手作りし、主会場に持ち寄った「歓迎旗」

8月は「道路をまもる月間」

道路は、古代の人々が踏み固めた道から始まって、今日のハイウェイに至るまで、長い歴史とロマンがあり、交通手段として重要な役割を果たし、みんなの貴重な財産でもあります。

「道路をまもる月間」を機会にみなさんの身近な道路を見回して、できるだけ常に広く、美しく、安全に使用できる道路となるよう心がけましょう。

テレビ番組

私たちのまち山口

「科学工作を楽しむ」

○放映テレビ局 TYSテレビ

○放映日時 八月十九日から九月二日までの毎週火曜日午前十一時四十分から四十五分まで(五分間)

○放映内容 県立博物館主催の「科学工作講座」をたずね、子どもたちの工作の様子を紹介します。

訂正

市報やまぐち八月一日号の五頁三段落目の「国保会計の十七万二千五百四十万円の不足」は、「国保会計の一億七千三百五十四万円の不足」の誤りでした。

無料胸部レントゲン検診			宮野地区		小鯖地区	
月日	時間	場所	宮野地区	小鯖地区	宮野地区	小鯖地区
8月28日(木)	9:30~10:00	宮島町 豆子郎駐車場	9:20~9:40	石丸 石川商店前	9:50~10:20	芝崎町 木田タイル前
	10:10~10:40	御堀団地 集会所前	9:50~10:20	石丸 宮野温泉バス停横	10:30~11:00	平野 寺島宅横あき地
	10:50~11:30	御堀 立野ストアー横	10:30~11:00	七房 藤井正作宅前	11:10~11:30	江口 大和陶苑駐車場
	13:20~13:50	上干坊 大内出張所	11:10~11:30	下田 中村畳店横	13:20~13:50	西桜島 公会堂前
	14:00~14:30	上干坊 〃 あじさい食堂駐車場	13:30~13:50	仁保地 仁保地バス停横	14:00~14:30	東桜島 江口商店前
14:40~15:10	〃 山口ガス機器駐車場	14:00~14:30	河原吉 新橋バス停横	14:40~15:10	宮野 出張所	
8月29日(金)	9:20~9:40	上干坊 集会所前	9:10~9:40	熊坂 ふしの学園	9:10~9:30	11区 公民館
	9:50~10:20	〃 〃 〃	9:50~10:20	〃 〃 〃	9:50~10:10	15区 公民館
	10:30~11:00	〃 〃 〃	10:30~10:50	上恋路 公会堂前横	10:20~10:30	16区 原田博宅前
	11:10~11:30	〃 〃 〃	11:00~11:30	中恋路 青木橋前	10:50~11:10	9区 公民館横
	13:30~13:50	〃 〃 〃	13:20~13:40	第三住宅 住宅入口広場	11:20~11:50	6区 重宗徳正宅前
8月27日(水)	9:00~9:30	下干坊 集会所前	13:50~14:10	下恋路 公会堂前	13:20~13:40	7区 公民館横
	9:40~10:10	姫山台団地入口(案内図横)	14:20~14:50	恋路市河原 県住集会所前	13:50~14:10	7区 禅昌寺町 子供会花壇横
	10:20~10:50	問田 光厳寺前	15:00~15:20	上折本 水津商店前	14:20~14:40	8区 農協小鯖支所前
	11:00~11:30	小野 高橋雄一宅前			14:50~15:10	10区 熊崎隆季宅前
	13:20~13:40	菅内団地 のぶ美容室前			9:20~9:40	1区 重宗哲美宅前
13:50~14:20	菅内 仁平寺前			9:50~10:10	3区 伊藤蔭油店前	
14:30~15:00	中矢田 吉野悟宅前			10:20~10:40	4区 野中商店前	
15:10~15:40	茅野神田 公民館前			10:50~11:10	5区 公民館	
				11:20~11:40	2区 重宗敬三宅裏	
				13:20~13:40	小鯖 出張所	
				13:50~14:10	13区 公民館	
				14:20~14:40	12区 公民館	

アニメーション 〇日時 8月23日 1回目午前10時30分～・2回目午後1時～・3回目午後3時30分～ 〇会場 県視聴覚センター 〇入場料 無料(ただし、入場整理券が必要、事前に来所かまたは往復はがきで申し込むこと)



健康コーナー

胃がん検診

- 期日・場所 〈8月19日・20日〉宮野公民館〈25日・26日〉大内公民館、〈28日〉仁保公民館〈29日〉吉敷公民館
- 受付時間 申込時に通知します。
- 対象者 40歳以上の人(妊婦及び胃の手術を受けている人は除きます)
- 料金 700円(70歳以上及び市民税非課税世帯の人は無料)
- 注意事項 検診者は、当日の朝食、たばこ、水、薬など口にしないこと
- 申し込み 市衛生課(☎22-4111)へ。申込者多数の場合は、締め切ることがあります。

健康教育

- 期日・場所 9月3日・吉敷公民館
- 内容 「目の成人病」
- 講師 眼科医師
- 時間 午後1時30分～3時30分
- 受講料 無料
- 申し込み 9月1日までに、市衛生課(☎22-4111)へ



募集コーナー

老人福祉館の人形クラブ生

- 日時 毎月第1・第3月曜日午前10時～正午(開講日、9月は8日と22日)
- 場所 市福祉センター内老人福祉館
- 対象者 60歳以上の人(初心者歓迎)
- 会費 月500円と材料費実費
- 申し込み 市福祉センター(〒753下堅小路254 ☎22-7121)へ

健康づくりに関する

標語・作文・ポスター

- 募集部門 標語—官製はがき1枚に1点記載 作文—400字詰原稿用紙4枚以内(個人又はグループで実践しているもの) ポスター—四ツ切画用紙でキャッチフレーズは入れないこと(色数については制限なし)がん予防ポスター—四ツ切画用紙でキャッチフレーズ「がん予防」をそう入する(色数については制限なし)
- 応募資格—各部門とも小学生・中学生・一般成人
- 応募期限 9月5日(金)
- 作品の送付先 山口保健所(〒753葵二丁目5-69 ☎22-5111)

女性のための法律講座生を募集



昨年の講座風景

- 日時 9月27日、10月4日・18日、11月8日・15日 いずれも土曜日、午後1時30分～3時30分
- 場所 県教育会館5階(県生涯教育センター)
- 受講料 無料(ただし、資料代1,500円)
- 申込期限 9月16日(火)
- 申し込み はがきの申込先(〒753桜島三丁目2-1山口女子大桜甫会事務局、電話の申込先、水・金曜日の午前11時～午後3時の間、桜甫会事務局(☎25-7485)へ
- ※定員70人になり次第締め切ります。

絵画教室生

- 日時 8月22日(金)23日(土)午前10時～11時30分
- 場所 市児童文化センター
- 指導者 亀山滯子先生
- 対象 市内小学校1・2年生
- 定員 40人
- 内容 第1日目—絵をかく友だちの特徴をとらえ線でかく 第2日目—いろいろの使い方を考え、その人の感じが出るように工夫する。
- 持参するもの—用具…水彩用具、クレパス(ひっせんは不要) 会費…50円(22日に持参のこと)
- 申し込み 希望者は、8月18日～21日の間に市児童文化センター(湯田温泉五丁目2-13 ☎22-4285)へ

技能開発

センター受講生

- 日時 9月1日(月)～26日(金) 11月5日(水)～28日(金)月曜・水曜・金曜、午後6時～9時
- 場所 技能開発センター
- 内容 家庭大工講習
- 定員 10人(定員になり次第締め切ります)。
- 受付期間 8月15日(金)から
- 受講料 4,600円
- 申し込み 山口技能開発センター開発援助課(大字矢原花ノ木1284-1 ☎22-1948)へ

済南市友好都市

1周年記念ツアー

- 期日 9月18日(木)～24日(水)7日間(大阪発・着)
- 訪問先 上海(虹口公園、魯迅記念館など)、蘇州(拙政園、寒山寺など)、済南(大明湖など)北京(万里の長城など)
- 旅行代金 258,000円
- 申し込み 8月23日までに、日本交通公社山口支店(☎24-2369)へ

不燃物の収集日 出張所地区

- 〈9月〉 1日嘉川、3日佐山、4日陶・鑄銭司、5日秋穂二島・名田島、9日大内、11日平川、19日小鯖、22日仁保、25日吉敷、26日宮野、30日大歳

電子工学入門コース講習生

- 日時 9月1日～10日(6日を除く9日間、平日午後6時～9時、日曜日、午前9時～午後4時)
- 場所 県立東部高等職業訓練校
- 講習内容 ダイオード、トランジスタの基礎、基本回路組立実習など
- 受講料 5,000円(テキスト代を含む)
- 定員 10人
- 申込期限 8月25日(月)
- 申し込み 県立東部高等職業訓練校(〒745徳山市下馬屋☎0834-28-2233)へ



催し物とお知らせ

台風による電気災害 事故防止のために

- 今年も台風シーズンが、近づいてきました。台風による被害は稲作や家屋、道路だけでなく、電線が切れるなど停電事故や感電事故を引き起こすこともあります。台風シーズンを迎えるにあたり、次のことに注意してください。
- 台風が来る前に
 - テレビアンテナ、看板、煙突などはしっかり取り付けてありますか。
 - 樹木や雨どいが、電線に触れそうになっていませんか。危険と思われるところは早目に補強してください。
- 台風が去った後は
 - アンテナや樹木が、電線に当たっていたり、電線が切れたり垂れ下がっている時はそのままにしてすぐ中国電力にご連絡ください。

刑務官採用試験

- 試験日 第一次試験、十月十二日(日) 第二次試験、十月十二日(日) 十三日(月)
- 試験場所 刑務A・山口刑務所(松美町三、七十五)他、刑務B・麓刑務所(鳥栖市山浦町二六三五)他
- 受験資格 刑務A、昭和三十三年四月二日から昭和四十四年四月一日までに生まれた男子、刑務B、昭和三十三年四月二日から昭和四十四年四月一日までに生まれた女子
- 受付期間 八月二十二日～九月四日
- 問い合わせ 願書の請求先 山口刑務所(〒753松美町三、七五 ☎22-1450)へ

電子計算機講習生を募集

- 日時 九月六日・七日・十三日・十四日・二十日・二十一日・二十七日・二十八日の八日間 土曜日午後一時三十分～五時 日曜日午前九時～午後四時
- 場所 山口県立東部高等職業訓練校
- 講習内容 電子計算機入門・フロッピーチャート入門など
- 受講料 七千円(テキスト代を含む)
- 定員 十五人(定員になり次第締め切ります)
- 申込期限 八月三十日(土)
- 申し込み 山口県立東部高等職業訓練校(〒745徳山市下馬屋☎0834-28-2233)へ

歯に関する体験記録募集

- 応募内容 満50歳以上で、歯や口腔に関する体験記録、400字原稿用紙3枚程度(自慢したい私の歯、歯にまつわる体験など)
- 応募先 県歯科医師会(〒753 大字吉敷3288 ☎23-1820)へ
- 応募期限 9月10日

逢いたいな

中也に

これが私の古里だ

さわやかな風吹そめる

あふまは何か

またみたり

吹き来る風が私をいふ

— 中原中也 —



市報

やまぐち

61年
8月15日

湯田温泉駅

中原中也没後50年祭記念行事特集号

福田百合子さん

山口女子大学教授。『文芸山口』同人。昭和45年、県芸術文化振興奨励賞、昭和49年、月刊ペン新人文学賞など受賞。

主な著書、『心のふるさと散歩』『栗の木』『中世の歌人』など。山口市宮島町10-2在住。(57歳)



対談

永遠の「中原」

～福田百合子

ということとは、もう詩ではないという考え方ですね。

福田 手という言葉以前の手そのものが感じられれば良いということ。これはなかなか難しいことですが、見事に彼の詩はこれを実現しているわけですね。

和田 北原白秋のようにリズム感はありませんが、白秋とはちゃんと異質の世界を描いています。同じ回想を扱っていてもね。

福田 今いわれた中で、白秋のパロディーというものは似ていますね。白秋の世界をアレンジするというか、ある種の近さがあるのかも知れませんね。

和田 影響は、いくらか受けていますね。本人が書いておられますから。それから、宮沢賢治をとても尊敬していますね。

和田 中也の詩碑に刻まれているのは「帰郷」ですが、いつも問題になるのが、「心置きなく泣かれよと 年増婦の低い声もする」というくだりをなぜ省いたのかということですが、これは大岡昇平さんと小林秀雄さんが話し合っ、あの二行を入れると座りが悪いということでもカットしたものです。そして詩句として前の二行と、後の二行を選んだものです。

福田 「これが私の故里だ さやかに風も吹いてある……」いい言葉ですね。ふるさとへの想いがにじんでいます。同じ話の中に「今日は好い天気だ 縁の下では蜘蛛の巣が、心細さうに揺れてゐる」とあり、山口の感じがよく出てい

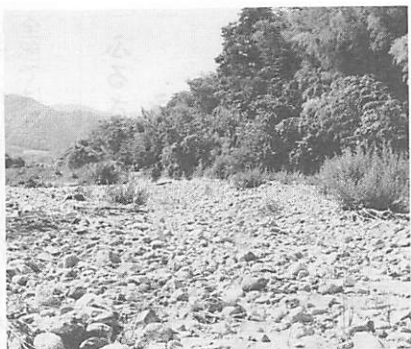
とあり、山口の感じがよく出てい

和田 いつも彼の中にふるさと意識というが、故郷への回帰というか、望郷の思いは絶えずあったといえますね。

福田 そうですね。

和田 郷土をストレートにうたっているものに、「冬の長門峡」と「蟬」がありますね。

この「蟬」は、亡くなった中也の弟、恰三と対話しているという形だと研究者はいつているわけですが、それはともかくとして「それは中国のとある田舎の、水無河原といふ、雨の日のほか水のない伝説付の川のほとり、藪陰の砂土帯の小さな墓場、——そこにも蟬は鳴いてゐるだろ チラチラ太陽も射してゐるだろ……」このなかにひそむ傷心といいますが、ふるさとに結びついた叙情というのは非常にきれいですね。



水無川。右手竹やぶの陰に墓があり、中也はそこに眠っている

福田 吉敷を流れている水無川ですね。伏流水がある川。

和田 そこに彼はいま、眠っているわけですね。

福田 ストレートには出てこないけれど、たとえば「春と赤ん坊」なんてね。「菜の花畑……走ってゆくのは、自転車々々……」

というね。山すそを自転車が走ったり、菜の花畑に赤ん坊が眠っているとか、電線が鳴るとか……。作品を個々に見ていくと、イメージとしては、風土感があふれますね。

神童といわれた中也

「知字哉」のサイン

和田 中也が生まれたのは山口の湯田ですが、当時は吉敷郡下宇野令村ですね。

少年時代の中也ですが、非常に厳格な家庭で、父謙助は軍医さんでした。中也は長男ですから、勉強には両親が特に関心をもっていたと思いますね。中也の部屋に入ってみると教科書を一生懸命読んでいるけど、よく見ると教科書の下には他の雑誌などがあって……。いかにも勉強していますよ、というふうに見せかけていたと、中也のお母さんが語っておられました。

福田 中也はとも読書欲の盛んな少年だったようですね。いろんな本を読んでいますね。後に、日記なんかに出ていますね。

和田 中也の世界というものは非

なかはら ちゅうや 中原 中也



中也の生家(昭和47年焼失)

明治四十年四月二十九日、山口県吉敷郡下宇野令村(現・山口市湯田温泉一丁目)に生まれる。父謙助、母フクの長男。

大正九年、県立山口中学に入学。大正十二年、京都・立命館中学に転校。

大正十三年、女優の長谷川泰子を知る。グタイズムの詩、小説、戯曲などを作る。

大正十四年、上京、小林秀雄の知遇を得る。

昭和四年、河上徹太郎、大岡昇平らと同人雑誌「白痴群」を創刊。

昭和八年、上野孝子と結婚。昭和九年、詩集『山羊の歌』出版。

昭和十年、『歷程』の同人となる。『文学界』などに寄稿。『四季』の同人となる。

昭和十二年、十月二十二日、鎌倉にて病没。享年三十歳。

没後、詩集『在りし日の歌』刊。戦後、全集および中也研究書など多数出版される。

常に早熟なだけに、我々が生涯かけて経験するようなことを、彼は三十年の内に頭に詰め込んでいたといえますね。だから憂愁の詩人とか苦悩の詩人とかいわれていますね。

福田 中也は、小学校のサインに宇宙を知る「知宇哉」と署名したりして、宇宙全体が我が物だなんていったりして……。

和田 そういふ自負心がありますね。中也というのは書いたものを見て、周りも神童といったのでしようが、自分でも天才だと言っていますね。だから、親に向かつて「こんな子供を生んだのだからあなた方も喜ばなさい」というような、ちよつと横着な言葉だけ、いってますね。それくらい自信をもっていますね。

福田 でも、それが落第するのですから……。当時としては、シヨックでしょうね。

和田 山口中学百数十人の受験生のうち十二番でしたね。それが、三年経って落第でしょう。それから京都の立命館中学に転校するわけですね。そして、長谷川泰子との出逢いがあるわけですね。

福田 先生、女性ですから……。

和田 彼女がグレタ・ガルボによく似た女ということで、女優さんの卵だったそうですね。

福田 三つ年上です。中也が十七歳、彼女が二十歳。

和田 それが、すぐ同棲……。早熟だったのかしら。



幼少のころの中也。軍医の父謙助と母フクはぐくまれて

和田 我々がその立場だったら、どうでしょうが。三つも年上のお姉さんは怖いですよ。中也は勇気があったんですね。

福田 非常にエキセントリックな女性だったらしいですね。

和田 いえることは、もし泰子が登場しなかったら、詩人中原中也は出現しなかったらと思うますね。

福田 そうですね。

和田 そういふ意味では、文学史上からも長谷川泰子は貴重な存在だと思いますね。いろいろ問題はありますが……。

福田 だから、そのあたりが彼の詩に与えた影響というのは、私も見逃せないと思います。その点を指摘

された太田先生の説も正鵠を射ていると思います。しかし、それが全部ではないと思いますね。

ふるさとに生き続ける

永遠の詩人 中也

和田 中原中也の詩碑の建設、除幕式は昭和四十年の六月四日でした。あのときの市長さんは兼行さんでした。中央から小林秀雄、評論家ですね、今日出海、この人は作家での中に文化庁長官になりました。郷土出身の評論家河上徹太郎、作家の大岡昇平。こういった文壇を代表する第一級の顔ぶれが一堂に会しましたね。

中也が、ひとの出逢いの場を提供してくれたといってもいいですね。今、大岡先生を残してあの方々は鬼籍に入っておられますが、五十年祭を迎えるということ共に、非常に感慨深いものがありますね。今では兼行市長さん、それから中也のお母さん・中原フクさんも百一歳で他界されましたね。

福田 あのととき思郎さんが、フクさんの手を引いて詩碑の前に来られて、「本当に母に孝行した」といって涙を流しておられたのが、つい昨日のことのように思い出されます。それから、河上徹太郎氏が酔っぱらって水野（旅館）のフロントで泣きながら、中也が山口の郷土料理「ミツバのおひたし」や「チシヤなます」が好きだった



詩碑除幕式。左から小林秀雄氏、今日出海氏、中原フクさん、河上徹太郎氏、兼行市長、大岡昇平氏

と云って、中也のお墓に「ミツバ」を供えてやりたいと、入口に座り込んで大ジラだったことを思い出しますね。

福田 「モミの木は残った」というわけではないけど、イブキの木が一本残っていますね。

和田 中原中也は、日本が誇る近代的天才の詩人だといつてやぶさかではないと思いますね。

福田 青春の詩人といつのにふさわしい、永遠の詩人みたいなものが、そこにあるような気がしますね。若者の心に生き続ける人ではないか、といつてふうに思いますね。

記念行事（予定）

中也特別展

遺品・遺稿、写真などを展示。

▼とき 十月一日～十一月三十日 ▼ところ 市歴史民俗資料館（春日町5-1）

記念講演会

作家・大岡昇平先生による「中也詩の生と歌」と題した講演。

▼とき 十月十一日（土）午後一時三十分～二時三十分 ▼ところ 市民会館大ホール

絶叫コンサート

福島泰樹らによる中也の詩の弾き語り。

▼とき 十月十一日（土）午後二時三十分～四時三十分 ▼ところ 市民会館大ホール

碑前祭

▼とき 十月十二日（日）午前十一時～正午 ▼ところ 高田公園

中也をしのぶ会

▼とき 十月十二日（日）正午～

市民文化祭

中也の詩を取り上げて、創作劇などを上演。

▼とき 十月十八日（土）・十九日（日） ▼ところ 市民会館

